



**Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 ユーザガイド for Cisco Unified Communications Manager 8.0 (SCCP)**

**Cisco Unified IP Phone 6901 and 6911 User Guide for Cisco Unified Communications Manager 8.0 (SCCP)**

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意  
([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。  
リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

# Contents

---

<b>電話機</b>	<b>1</b>
Cisco Unified IP Phone 6901	1
電話機の接続	1
ボタンとハードウェア	3
フットスタンド	5
ハンドセット受け台	6
フックスイッチ	6
Cisco Unified IP Phone 6911	7
電話機の接続	7
ボタンとハードウェア	9
ペーパー ラベル	11
フットスタンド	11
ハンドセット受け台	14
<b>メッセージ</b>	<b>15</b>
ボイス メッセージ	15
ボイスメールの個人設定	15
ボイス メッセージの確認	15
ボイス メッセージの聞き取り	16
<b>コール機能</b>	<b>17</b>
自動応答	17
スピーカフォンでの自動応答	17
自動割り込み	17
すべてのコールの転送	17
電話機でのコール転送	18
コール ピックアップ	18
ピックアップを使用したコールの応答	19

グループ ピックアップとグループ ピックアップ番号を使用したコールの応答	19
コール待機	20
コール待機通知への応答	20
コード	20
クライアント識別コードを使用したコールの発信	20
強制承認コードを使用したコールの発信	20
会議	21
フックフラッシュの使用による会議の設定	21
フックフラッシュの使用による会議からの通話者のドロップ	21
会議の設定	22
フックフラッシュ	22
フックフラッシュを使用した機能の有効化	22
保留	22
コールの保留および復帰	22
ミーティング	23
ミーティング会議の開催	23
ミーティング会議への参加	23
ミュート	23
電話機のミュート	24
リダイヤル	24
リダイヤルの方法	24
共用回線	24
短縮ダイヤル	25
短縮ダイヤル ボタンを使用したコールの発信	25
転送	25
フックフラッシュを使用した別の番号へのコールの転送	26
転送ボタンを使用した別の番号へのコールの転送	26
転送完了前のコールの切り替え	26
WebDialer	26
WebDialer の Cisco ディレクトリとの使用	27
WebDialer の初期設定と、設定の表示または変更	27
WebDialer からのログアウト	28

<b>ユーザ オプション</b>	<b>29</b>
[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページ	29
[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページへのログインおよびログアウト	29
デバイス	30
[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページでのデバイスの選択	30
回線の設定	30
Web での短縮ダイヤル	32
ユーザ設定	32
ブラウザ パスワードの変更	33
PIN の変更	33
[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページの言語の変更	33
プラグイン	33
プラグインへのアクセス	34
<b>よくあるご質問 (FAQ) とトラブルシューティング</b>	<b>35</b>
よくあるご質問	35
トラブルシューティングのヒント	35
会議	35
ユーザ オプション	36
<b>製品の安全性、セキュリティ、アクセシビリティ、およびその他の情報</b>	<b>37</b>
安全性とパフォーマンス情報	37
停電	37
シスコ製品のセキュリティ	37
アクセシビリティ機能	37
<b>シスコ製品に関する 1 年間の保証</b>	<b>39</b>
シスコ製品 (ハードウェア) に関する 1 年間の限定保証規定	39
<b>Index</b>	<b>41</b>



# 電話機

---

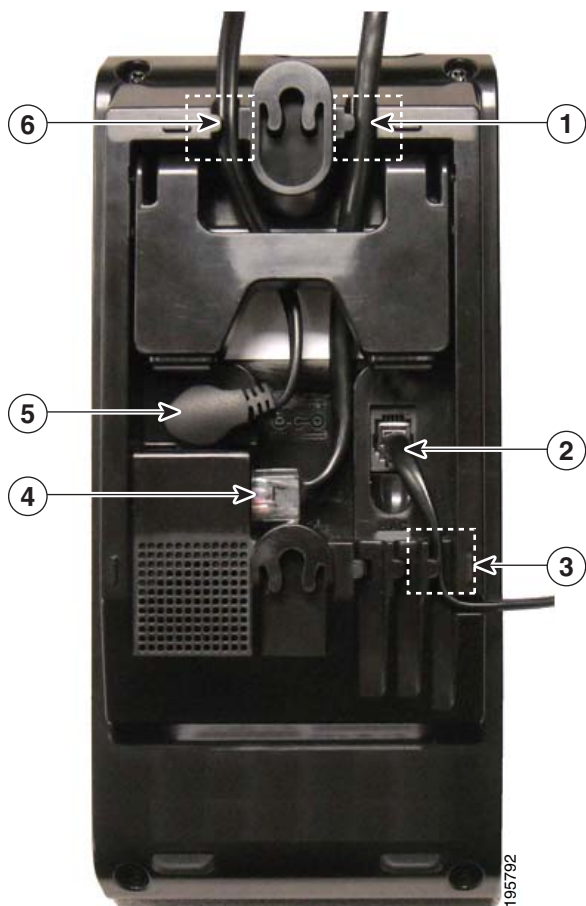
## Cisco Unified IP Phone 6901

Cisco Unified IP Phone 6901 には次の機能があります。

- 電話機の接続
- ボタンとハードウェア
- フットスタンド
- ハンドセット受け台

### 電話機の接続

電話機を動作させるには、電話機が企業の IP テレフォニー ネットワークに接続されている必要があります。システム管理者は、ユーザが電話機を接続できるように支援します。







<b>1</b>	イーサネット ケーブル用 スロット	<b>4</b>	ネットワーク ポート (10/100 SW) 接続。IEEE 802.3af 電源対応。
<b>2</b>	ハンドセットの接続	<b>5</b>	DC アダプタ ポート (DC48V)
<b>3</b>	ハンドセット ケーブル用 スロット	<b>6</b>	DC アダプタ ケーブル用スロット



## ボタンとハードウェア



1	フックスイッチ	電話機の各機能を有効にします（フックフラッシュ）。
2	保留ボタン 	接続済みコールを保留にします。
3	リダイヤルボタン 	最後にダイヤルした電話番号にダイヤルします。
4	回線ボタン 	<p>別の着信コールをピックアップできます。回線ボタンの LED は、コールステータスを示します。</p> <p>呼び出し中のコールへの応答や、同一回線上の 2 つのコールの切り替えができます。また、電話機がアイドル状態のときは、回線ボタンを使用して新しいコールを発信できます。回線ボタンに関連付けられた LED ライトは、回線ステータスを示します。</p> <p>カラー LED は、次の回線状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑色に点灯：アクティブ コール</li> <li>• 緑色に点滅：保留中のコール</li> <li>• オレンジ色に点滅：着信コール</li> <li>• オレンジ色に点灯：すべてのコールの転送が有効</li> <li>• 赤色に点灯：リモート回線が使用中（共有回線）</li> <li>• 赤色に点滅：リモート回線が保留中</li> </ul>
5	音量ボタン 	ハンドセットと呼出音の音量を制御します（オンフック時）。
6	キーパッド	電話番号をダイヤルできます。
7	ライトストリップ付きハンドセット	呼び出し中のコール（赤色の点滅）または新しいボイスメッセージ（赤色の点灯）を、ライトで知らせます。

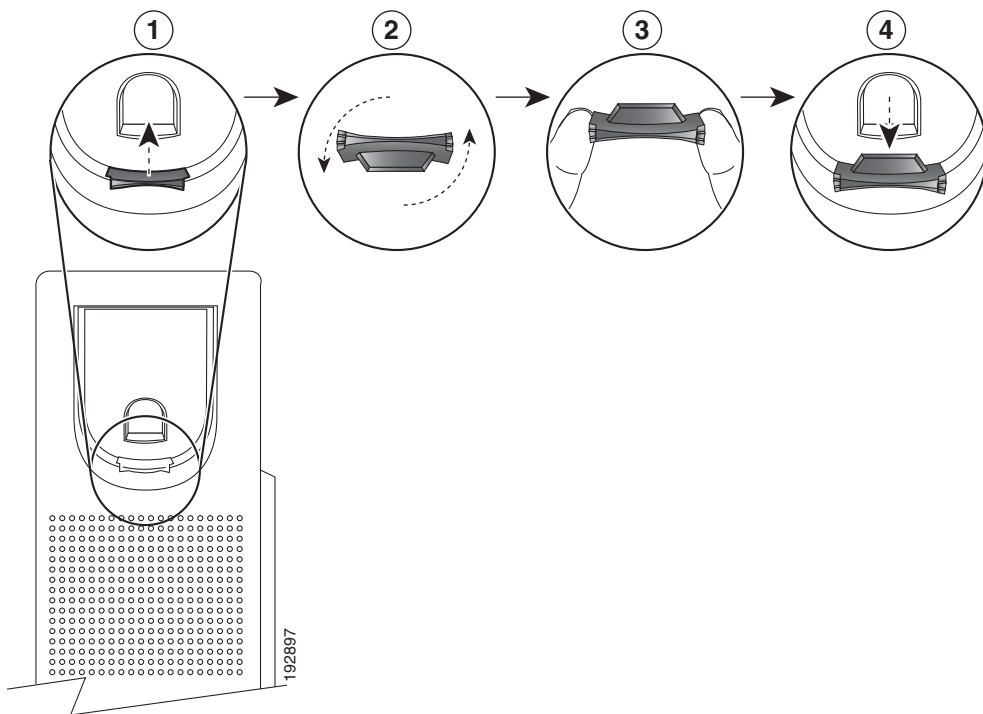
## フットスタンド

Cisco Unified IP Phone 6901 には、折りたたみ可能なフットスタンドがあります。フットスタンドを立てると、電話機の表示角度を上げることができます。



## ハンドセット受け台

システム管理者が電話機を壁に取り付ける場合があります。電話機が壁に取り付けられている場合は、受話器が受け台から滑り落ちないようにハンドセットの受け台を調整する必要があります。



1	受け台からハンドセットをはずし、ハンドセット受け台からプラスチックのタブを引き出します。
2	タブを 180 度回します。
3	コーナーのノッチを手前に向けて、2 本の指でタブを持ちます。タブをハンドセット受け台のスロットに均等に合わせたことを確認します。
4	タブをスロット内に均等に押し込みます。回したタブの上部から突起が出ている状態になります。ハンドセットを受け台に戻します。

## フックスイッチ

フックスイッチ ボタンは、電話機の受け台に配置されています。フックスイッチ ボタンを押してからすばやく放すと、電話機の各機能を有効にすることができます（フックフラッシュ）。システム管理者は、フックスイッチ タイマーを設定できます。

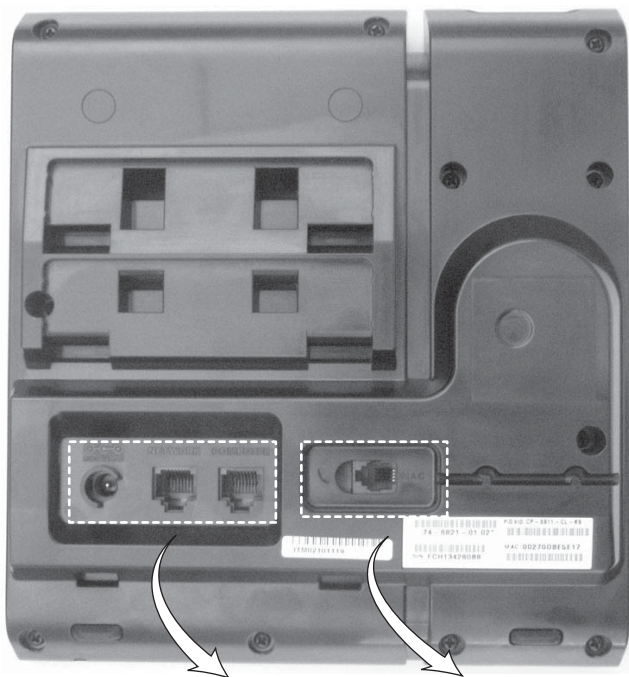
# Cisco Unified IP Phone 6911

Cisco Unified IP Phone 6911 には次の機能があります。

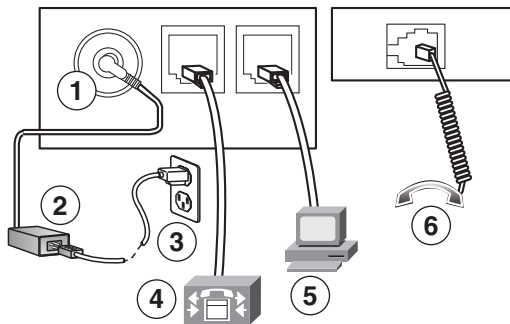
- 電話機の接続
- ボタンとハードウェア
- 電話機テンプレート
- フットスタンド
- ハンドセット受け台

## 電話機の接続

電話機を動作させるには、電話機が企業の IP テレフォニー ネットワークに接続されている必要があります。システム管理者は、ユーザが電話機を接続できるように支援します。



195780












1	DC アダプタ ポート (DC48V)	4	ネットワーク ポート (10/100 SW) 接続。IEEE 802.3af 電源対応。
2	AC-DC 電源装置 (オプション)	5	アクセス ポート (10/100 PC) 接続
3	AC 電源コンセント (オプション)	6	ハンドセットの接続

## ボタンとハードウェア



195778

1	ライト ストリップ付きハンドセット	呼び出し中のコール（赤色の点滅）または新しいボイス メッセージ（赤色の点灯）を、ライトで知らせます。
2	ペーパー ラベル	ペーパー ストリップは、名前や連絡先の電話番号を記入するために使用します。
3	転送ボタン 	コールを転送します。
4	会議ボタン 	会議コールを作成します。
5	保留ボタン 	アクティブ コールを保留にします。

6	回線ボタン 	別の着信コールのピックアップや、保留中のコールの再開ができます。LED はコール ステータスを示します。
7	スピーカフォン ボタン 	スピーカフォンをデフォルト オーディオ パスとして選択して、新しいコールの開始、着信コールのピックアップ、またはコールの終了ができます。コール中は、ボタンは緑色に点灯します。たとえば、ハンドセットを取り上げるなどの方法で新しいデフォルト オーディオ パスが選択されない限り、スピーカフォン オーディオ パスは変更されません。
8	キーパッド	電話番号をダイヤルできます。
9	ミュート ボタン 	マイクフォンのオン/オフを切り替えます。マイクフォンがミュートになっているときは、ボタンが赤色に点灯します。
10	音量ボタン 	ハンドセットとスピーカフォンの音量（オフ フック時）および呼出音の音量（オン フック時）を制御します。
11	メッセージ ボタン 	ボイス メッセージ システムに自動的にダイヤルします（システムによって異なります）。
12	リダイヤル ボタン 	最後にダイヤルした電話番号にダイヤルします。
13	機能ボタン 	<p>機能ボタンを使用すると、システム管理者が行った電話機の設定に応じて、短縮ダイヤル、すべてのコールの転送、ピックアップ、グループピックアップ、およびミーティングの各機能にアクセスできます。機能ボタンには、最大で 9 項目まで設定可能です。機能ボタンに続いて目的の機能に関連付けられた数字を押して、それぞれの機能にアクセスできます。機能ボタンを押してから 5 秒以内に数字を押す必要があります。この数字には、1 から 9 の 1桁の数字だけを指定できます。</p> <p>オフ フック時またはオン フック時に、次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• すべてのコールの転送：コールを転送できます。</li> <li>• ピックアップ：サードパーティ製の電話機のコールをピックアップできます。</li> <li>• グループ ピックアップ：グループ内のコールをピックアップできます。</li> <li>• ミーティング：会議を設定できます。</li> </ul>
14	ハンドセット	電話機を受話器。

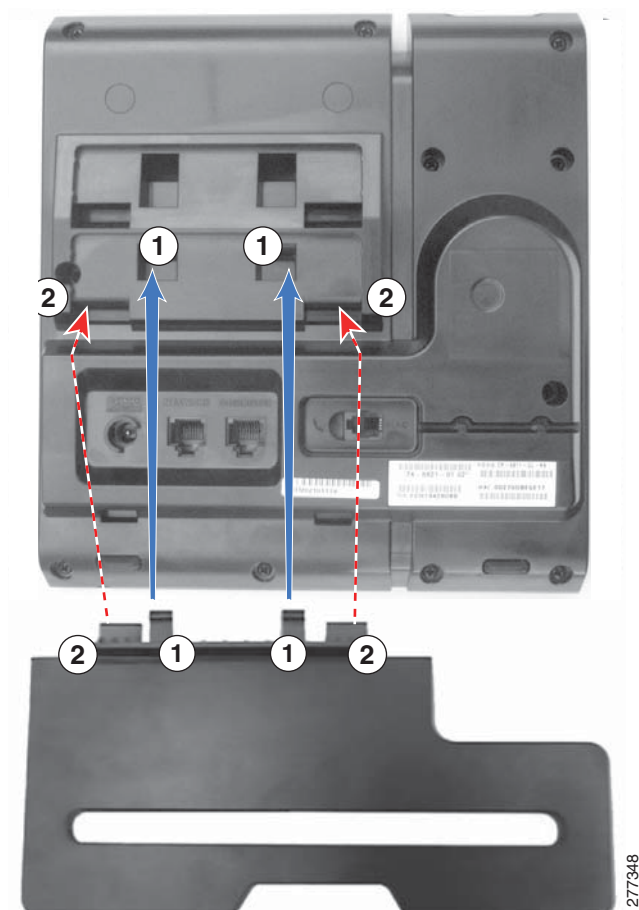


## ペーパー ラベル

Cisco Unified IP Phone 6911 には、LCD 画面は搭載されていません。ペーパー ストリップが提供されており、名前や連絡先の電話番号を記入するために使用できます。

## フットスタンド

電話機をテーブルまたは机の上に置いている場合は、フットスタンドを電話機の背面に取り付けます。表示角度は好みに応じて調整できます。



<b>1</b> コネクタを下のスロットに差し込みます。	<b>2</b> コネクタが上のスロットにはまるまでフットスタンドを持ち上げます。
------------------------------	---

## 表示角度を上げる場合

フットスタンドを下のスロットに取り付けて、表示角度を上げます。



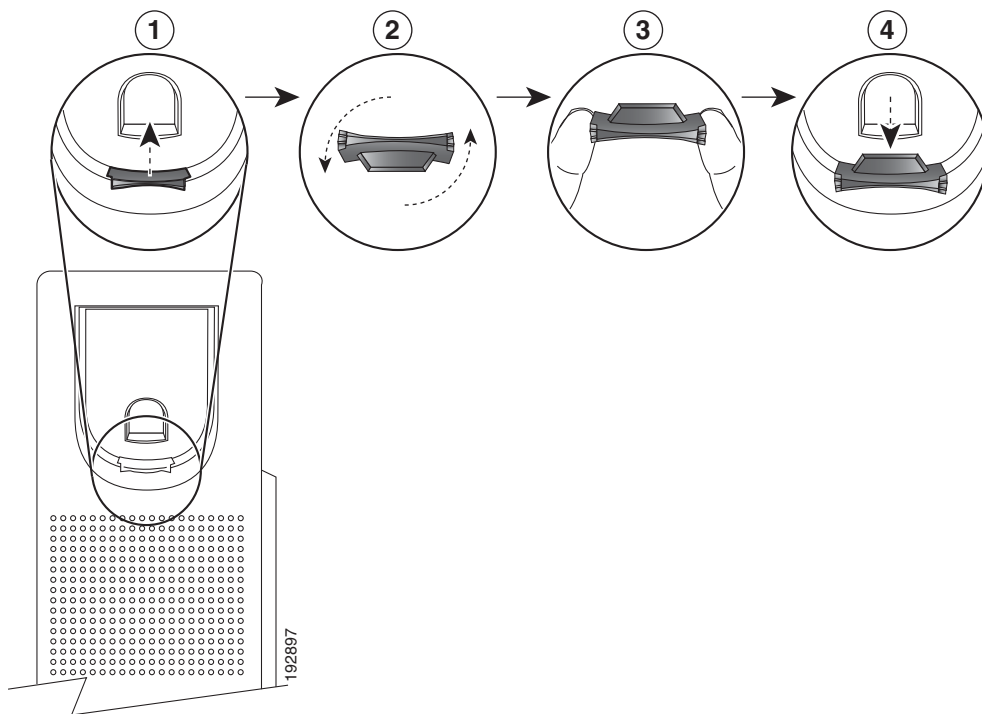
## 表示角度を下げる場合

フットスタンドを上のスロットに取り付けて、表示角度を上げます。



## ハンドセット受け台

システム管理者が電話機を壁に取り付ける場合があります。電話機が壁に取り付けられている場合は、受話器が受け台から滑り落ちないようにハンドセットの受け台を調整する必要があります。



- |          |  |
|----------|--|
| <b>1</b> | 受け台からハンドセットをはずし、ハンドセット受け台からプラスチックのタブを引き出します。                     |
| <b>2</b> | タブを 180 度回します。   |
| <b>3</b> | コーナーのノッチを手前に向けて、2 本の指でタブを持ちます。タブをハンドセット受け台のスロットに均等に合わせたことを確認します。 |
| <b>4</b> | タブをスロット内に均等に押し込みます。回したタブの上部から突起が出ている状態になります。ハンドセットを受け台に戻します。     |

# メッセージ

---

## ボイス メッセージ


ボイス メッセージは、ボイスメール システムに保存されます。電話機で使用するボイスメール システムは、使用する企業が決定します。

次の操作を行えます。

- ボイスメールの個人設定
- ボイス メッセージの確認
- ボイス メッセージの聞き取り

## ボイスメールの個人設定

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

メッセージ ボタン  を押して、ボイス プロンプトに従います。

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)

キーボードを使用してボイスメールのアクセス番号 (システム管理者から取得) をダイヤルし、ボイス プロンプトに従います。

## ボイス メッセージの確認

次のいずれかの方法で、ボイス メッセージを確認します。


- 赤色に点灯しているハンドセットのランプを確認する。  
ビジュアル メッセージ受信ランプは、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページを使用して設定できます。
- ハンドセットを持ち上げて、スタッタ音を確認する。  
オーディオ メッセージ受信ランプは、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページを使用して設定できます。

## 関連項目

[「\[ ユーザ オプション \(User Options\) \] Web ページ」 \(P.29\)](#)

# ボイス メッセージの聞き取り

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

メッセージ ボタン  を押して、ボイス プロンプトに従ってメッセージを聞きます。

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)

キーパッドを使用してボイスメールのアクセス番号（システム管理者から取得）をダイヤルし、ボイス プロンプトに従ってメッセージを聞きます。

# コール機能

---

## 自動応答

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

自動応答では、呼出音が 1 回鳴った後、電話機が自動的に着信コールに応答します。  
システム管理者は、スピーカフォンで動作するように自動応答を設定します。

## スピーカフォンでの自動応答

スピーカフォンで自動応答するには、ハンドセットを受け台に置いたままにします。受け台から外れていると通常どおりコールの呼出音が鳴り、手動でそのコールに応答する必要があります。

## 自動割り込み

自動割り込みが設定されていると、共有回線のコールに自動的に割り込むことができます。

たとえば、共有回線を使用するシナリオで、リモートのコールがすでに使用されている場合にユーザがオフフックにすると、自動的にコールに割り込めます。

## すべてのコールの転送

すべてのコールの転送機能を使用すると、電話機の回線にあるコールを別の番号に転送できます。

すべてのコールの転送は、直接電話機に設定できます。すべてのコールの転送機能にリモートからアクセスするには、[ ユーザ オプション (User Options) ] Web ページに移動します。

システム管理者が電話機に設定できるコール転送機能には、次の 2 種類があります。

- 無条件のコール転送 (すべてのコールの転送) : 受信したすべてのコールに適用されます。
- 制限付きのコール転送 (無応答時転送、話中転送、カバレッジなし時転送) : 条件に応じて、受信した特定のコールに適用されます。[ ユーザ オプション (User Options) ] Web ページからしかアクセスできません。

電話機からコールを転送する際には、自分の電話機からダイヤルする場合とまったく同じように転送先の電話番号を入力します。たとえば、必要に応じてアクセスコードや地域コードをダイヤルします。

システム管理者は、次のようなその他のコール転送オプションを設定できます。

- 転送先の電話番号から自分の電話機へコールが発信された場合に、コールを転送するのではなく、呼出音を鳴らす。
- コール転送ループの発生や、コール転送チェーンでの最大リンク数の超過を防ぐ。

## 関連項目


[「コール転送の回線ごとの設定」\(P.31\)](#)

# 電話機でのコール転送

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)

1. [ユーザ オプション (User Options)] Web ページにログインします。
2. [デバイス (Device)] > [回線の設定 (Line Settings)] の順に移動します。
3. コールの転送先の電話番号を入力します。
4. [保存 (Save)] をクリックします。

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. 機能ボタン  を押し、続けてすべてのコールの転送に設定された所定の番号を入力します。
2. ダイヤル トーンを確認してから、コールの転送先の電話番号を入力します。  
ハンドセットのライトにビジュアル通知が表示されます (オレンジ色に点灯)。
3. コール転送をキャンセルするには、手順 1 を繰り返します。

コール転送をキャンセルしない限り、ハンドセットを持ち上げた際にスタッタ音が鳴ります。すべてのコールの転送がキャンセルされると、ビジュアル通知はオフになります。

# コール ピックアップ

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

コール ピックアップを使用すると、同僚の電話機で呼び出し中のコールを自分の電話機にリダイレクトして、そのコールに応答できます。

コール ピックアップは、同僚とコール処理タスクを共有している場合に使用できます。

コールをピックアップするには、次の 3 つの方法があります。




- **ピックアップ**：自分のコール ピックアップ グループ内の別の電話機で鳴っているコールに応答できます。  
ピックアップ対象のコールが複数ある場合、電話機は最も古いコール（呼び出し中の状態が最も長いコール）からピックアップします。
- **グループ ピックアップ**：次の方法で、自分のコール ピックアップ グループ外にある電話機でコールに応答できます。
  - グループ ピックアップ番号（システム管理者から取得）を使用します。
  - 現在のユーザに関連付けられたグループのいずれかに、鳴っている電話のユーザの直通電話番号がある場合は、その電話機の番号をダイヤルします。

システム管理者はコール ピックアップ グループを設定し、コール処理のニーズおよび作業環境に基づいてコール ピックアップ ボタンを設定します。


## ピックアップを使用したコールの応答

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. 電話機に自動ピックアップが設定されている場合は、機能ボタン  を押し、続けてコールピックアップに設定された所定の番号を入力して、自分のピックアップ グループ内で鳴っているコールを自分の電話機に転送します。コールが接続されます。
2. 自動ピックアップが設定されていない場合は、回線ボタンを押すかハンドセットを持ち上げてコールに接続します。


## グループ ピックアップとグループ ピックアップ番号を使用したコールの応答

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. 電話機に自動グループ ピックアップが設定されている場合は、機能ボタン  を押し、続けてコール ピックアップに設定された所定の番号を入力して、自分のピックアップ グループ外の電話機でコールに応答します。
2. グループ ピックアップ番号を入力して、コールに接続します。
3. 自動グループ ピックアップが設定されていない場合は、回線ボタンを押すかハンドセットを持ち上げてコールに接続します。

# コール待機

コール待機機能を使用すると、他のコールで会話をしているときに新しいコールが自分の電話機で鳴っていることが、次のような合図で通知されます。

- コール待機音（1回のビープ音）
- オレンジ色に点滅する回線ボタン 

## コール待機通知への応答

鳴っているコールに応答するには、オレンジに点滅している回線ボタンを押します。電話機によって元のコールが自動的に保留され、鳴っているコールが接続されます。

# コード

コードを使用すると、課金コードやトラッキングコードを使ってコールを発信できます。電話機では、次の2種類のコード（管理者から取得）がサポートされています。

- **Client Matter Codes (CMC; クライアント識別コード)** では、コールが特定のクライアント マターに関連することを指定するコードの入力が必要です。管理者は、コールの課金および請求を目的として、クライアント識別コードを顧客、学生、またはその他のグループに割り当てることができます。
- **Forced Authorization Codes (FAC; 強制承認コード)** を使用すると、コールのアクセスと課金を管理できます。強制承認コード機能では、コールの接続前に有効な認証コードを入力する必要があります。

## クライアント識別コードを使用したコールの発信

1. 電話番号をダイヤルします。
2. トーンの後で、Client Matter Codes (CMC; クライアント識別コード) を入力します。


## 強制承認コードを使用したコールの発信

1. 電話番号をダイヤルします。
2. トーンの後で、強制承認コード (FAC) を入力します。

## 会議

会議を使用すると、複数の通話相手と同時に会話できます。あるコールでの会話中に、会議を使用して別の通話相手にダイヤルし、それらの通話相手をそのコールに追加します。電話機で機能がサポートされている場合は、個々の参加者を会議から削除できます。

次の方法で会議を設定できます。

- Cisco Unified IP Phone 6901 のフックフラッシュ機能を使用する。
- Cisco Unified IP Phone 6911 の会議ボタン  を使用する。

すべての参加者が電話を切ると、会議は終了します。

## フックフラッシュの使用による会議の設定

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)

1. アクティブ コール中（保留中でない）であることを確認します。
2. フックスイッチを押してから放して、ダイヤル トーンを受信します。
3. 相手側の番号をダイヤルします。
4. 受信者の応答を待ちます（または、コールが鳴っている間に手順 5. に進みます）。
5. 再びフックスイッチを押して、放します。

会議が開始されます。



---

**(注)** 一度の会議に含められる参加者は、3 人までです。会議から参加者をドロップするには、フックフラッシュ機能を使用します。

---

## フックフラッシュの使用による会議からの通話者のドロップ

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)

1. 会議中であることを確認します。
2. フックスイッチを押して、放します。  
最後に参加した通話者が会議からドロップされます。




---

**(注)** 会議から通話者をドロップできるのは、会議のホストだけです。

---

## 会議の設定

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. アクティブ コール中（保留中でない）であることを確認します。
2. 会議ボタン  を押します。
3. 会議に追加する通話者の電話番号を入力します。
4. 参加者の応答を待ちます（または、コールが鳴っている間に手順 5. に進みます）。
5. 再び会議ボタンを押します。

会議が開始されます。

必要に応じてこれらの手順を繰り返し、通話相手をさらに追加します。

## フックフラッシュ

フックフラッシュは、電話機の受け台にあるフックスイッチ ボタンをすばやく押してから放すことによって、電話機の各機能を有効にできる機能です。

## フックフラッシュを使用した機能の有効化

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)


フックフラッシュは次の用途に使用できます。

- コールへの応答
- 2つのコール間の転送（一方のコールが着信だけの場合）
- 会議コールの開始
- 会議参加者の削除

## 保留

保留を使用すると、アクティブ コールを保留状態にできます。

## コールの保留および復帰

1. コールを保留にするには、保留ボタン  を押します。

回線ボタンが緑色に点滅します。保留されている通話者側では、事前に設定されている保留音が再生されます。

2. コールを再開するには、緑色に点滅している回線ボタンを押すか、スピーカ ボタンを押すか（Cisco Unified IP Phone 6911 のみ）、ハンドセットが受け台に置かれている場合はオフフックにします。

## ミー ト ミー


ミー ト ミーを使用すると、スケジュールした時刻に所定の番号へコールして会議を開催したり、会議に参加したりできます。

会議は、ホストが接続すると開始されます。ホストが参加する前に会議に参加すると、参加者にはビジー音が聞こえます。その場合は、もう一度ダイヤルする必要があります。

すべての参加者が切断すると会議は終了します。ホストが切断しても会議は自動的に終了しません。

## ミー ト ミー 会議の開催

（Cisco Unified IP Phone 6911 限定）

1. 機能ボタン  を押し、続けて所定のミー ト ミー番号（システム管理者が設定）を押します。会議に接続されます。

## ミー ト ミー 会議への参加

1. オフフックにして、ミー ト ミー会議番号（会議ホストから取得）をダイヤルします。
2. ミー ト ミー会議のホストから提供される、会議コードを入力します。会議に接続されます。


## ミュート

（Cisco Unified IP Phone 6911 限定）

ミュートを使用すると、ハンドセットおよびスピーカフォンのオーディオ入力をブロックできます。コールの通話相手の声は聞こえますが、相手にこちらの声は聞こえません。

# 電話機のミュート

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)


1. ミュート ボタン  を押して、ミュートをオンにします。
2. ミュートをオフにするには、もう一度ミュート ボタンを押します。

# リダイヤル

リダイヤル機能では、リダイヤル ボタンを押して最後にダイヤルした電話番号をコールできます。

## リダイヤルの方法

次の操作でリダイヤルできます。


- Cisco Unified IP Phone 6901 では、オフ フックにしてリダイヤル ボタンを押します。
- Cisco Unified IP Phone 6911 では、リダイヤル ボタン  を押します。このボタンを押す際は、オフ フックまたはオン フックのどちらの状態でも構いません。

# 共用回線

共用回線を使用すると、1つの電話番号を複数の電話機で使用できます。

共用回線は、電話機が複数あっても電話番号は1つにする場合、同僚とコール処理タスクを共有している場合、マネージャに代わってコールを処理する場合などに必要になります。

例として、同僚と回線を共有するケースについて説明します。

- 共用回線にコールが着信した場合
  - 自分の電話機が鳴り、回線ボタン  がオレンジ色に点滅する。
  - 同僚の電話機が鳴り、回線ボタンがオレンジ色に点滅する。
- コールに応答した場合
  - 自分の回線ボタンが緑色に変わる。
  - 同僚の回線ボタンが赤色に変わる。

ボタンが赤色のときは、コールへの割り込みや別のコールの発信に、その回線を使用できません。割り込みが有効になっている場合、オフ フックにすると自動的にコールに割り込むことができます。無効になっている場合は、オフ フックにすると別のコールを発信できます。

- コールを保留にした場合
  - 自分の回線ボタンが緑色に点滅する。
  - 同僚の回線ボタンが赤色に点滅する。回線ボタンが赤色に点滅している場合は、同僚がそのコールをピックアップできます。

## 関連項目

「ピックアップを使用したコールの応答」(P.19)

「グループピックアップとグループピックアップ番号を使用したコールの応答」(P.19)

# 短縮ダイヤル

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

短縮ダイヤル機能では、ボタンを押すかコードを入力するだけでコールを発信できます。電話機で短縮ダイヤル機能を使用する前に、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページで短縮ダイヤルを設定する必要があります。

電話機の設定に応じて、次のような短縮ダイヤル機能をサポートできます。

- 機能ボタン：このボタンが短縮ダイヤル用に設定されている場合は、電話番号をすばやくダイヤルできます。

## 短縮ダイヤル ボタンを使用したコールの発信


(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

(電話機で短縮ダイヤル ボタンを使用する前に、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページで短縮ダイヤルを設定する必要があります)

コールを発信するには、短縮ダイヤルが有効になった機能ボタンを押します。

## 転送

転送機能を使用すると、接続されているコールを自分の電話機から別の番号へリダイレクトできます。

- 指定した別の番号に 1 つのコールをリダイレクトできます。転送の実施方法は、使用している電話機のモデルによって異なります。
  - Cisco Unified IP Phone 6901 からコールを転送する場合は、フックフラッシュを使用します。
  - Cisco Unified IP Phone 6911 からコールを転送する場合は、転送ボタン  を使用します。

- Cisco Unified IP Phone 6911 にだけ、自分が回線に残らずに 2 つのコール同士を接続する機能があります。


## フックフラッシュを使用した別の番号へのコールの転送

(Cisco Unified IP Phone 6901 限定)

1. アクティブ コール中（保留中でない）であることを確認します。
2. フックスイッチを押してから放して、ダイヤル トーンを受信します。
3. 転送する受信者の電話番号を入力します。
4. 受信者の応答を待ちます（または、コールが鳴っている間に手順 5. に進みます）。
5. 電話を切って転送を完了します。

## 転送ボタンを使用した別の番号へのコールの転送

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. アクティブ コール中（保留中でない）であることを確認します。
2. 転送ボタン  を押します。
3. 転送の受信者の電話番号を入力します（または、短縮ダイヤル ボタンを押します）。
4. 受信者の応答を待ちます（または、コールが鳴っている間に手順 5. に進みます）。
5. もう一度転送ボタンを押すか、電話を切って転送を完了します。

## 転送完了前のコールの切り替え

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

転送先との接続後に相手にコールを転送する前に、回線ボタンを押して 2 つのコールを切り替えられます。これによって、転送を完了する前に、各コールで通話相手と個別に打診できます。

## WebDialer

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

WebDialer では、Cisco Unified CM ディレクトリから連絡先にクリックツーダイヤルできます。この機能はシステム管理者が設定します。



## WebDialer の Cisco ディレクトリとの使用

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. [ ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ ユーザ オプション (User Options) ] > [ ディレクトリ (Directory) ] を選択して、同僚を検索します。
3. ダイアルする番号を選択します。
4. 初めて WebDialer を使用する場合は、[ コールの開始 (Make Call) ] ページの設定を確認します。
5. [ ダイアル (Dial) ] を選択します。  
これで電話機からコールが発信されます。
6. コールを終了するには、[ コールの終了 (Hang up) ] を選択するか、電話を切ります。


## WebDialer の初期設定と、設定の表示または変更

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. WebDialer を使用してコールを開始し、[ コールの開始 (Make Call) ] ページにアクセスします。  
[ コールの開始 (Make Call) ] ページは、WebDialer を初めて使用するときに表示されます (ダイアルする番号の選択後)。
2. [ コールの開始 (Make Call) ] ページから、次のいずれかのオプションを選択します。
  - [ 優先する言語 (Preferred language) ] : WebDialer の設定およびプロンプトに使用する言語を指定します。
  - [ 優先するデバイスを使用する (Use preferred device) ] : WebDialer コールを発信するのに使用する Cisco Unified IP Phone ([ コールに使用するデバイス (Calling device) ]) とディレクトリ番号 ([ コールに使用する回線 (Calling line) ]) を識別します。単一回線の電話機を 1 台だけ使用している場合は、適切な電話機と回線が自動的に選択されます。それ以外の場合は、電話機または回線、あるいはその両方を選択します。同じタイプの電話機が複数台ある場合は、デバイス タイプと MAC アドレスで指定します。
  - [ コールの確認ダイアログを表示しない (Do not display call confirmation) ] : 選択すると、次に WebDialer を使用するときに WebDialer の [ コールの開始 (Make Call) ] ページが表示されなくなります。Cisco ディレクトリから連絡先をクリックすると、コールが自動的にダイアルされます。
  - [ 自動終了の無効化 (Disable Auto Close) ] : 選択すると、コール ウィンドウが 15 秒後に自動的に閉じなくなります。

## WebDialer からのログアウト

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

[ コールの開始 (Make Call) ] ページまたは [ コールの終了 (Hang Up) ] ページの [ ログアウト (Sign Out) ] アイコン  を選択します。

# ユーザ オプション

---

## [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページ

Cisco Unified IP Phone は、社内のパーソナル コンピュータなど、他のネットワーク デバイスと情報を共有することのできるネットワーク デバイスです。

コンピュータを使用して [Cisco Unified CM のユーザ オプション (Cisco Unified CM User Options) ] Web ページにログインできます。このページから、Cisco Unified IP Phone の機能、設定、サービスを制御できます。たとえば、[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページから短縮ダイヤル ボタンを設定できます。

[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインしたら、ユーザ オプションを選択して、次の項目にアクセスします。

- デバイス
- ユーザ設定
- プラグイン

## [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページへのログインおよびログアウト

短縮ダイヤルの設定や個人アドレス帳などのユーザ オプションにアクセスするには、その前にログインする必要があります。ユーザ オプションの各 Web ページでの作業が終了したら、ログアウトする必要があります。

1. [ユーザ オプション (User Options) ] ページの URL、ユーザ ID、およびデフォルト パスワードを、システム管理者から取得します。
2. コンピュータで Web ブラウザを開いて、URL を入力します。
3. セキュリティ設定の適用を求めるメッセージが表示されたら、[はい (Yes) ] または [証明書のインストール (Install Certificate) ] を選択します。
4. [ユーザ名 (Username) ] フィールドにユーザ ID を入力します。
5. [パスワード (Password) ] フィールドにパスワードを入力します。
6. [ログイン (Login) ] を選択します。

[Cisco Unified CM のユーザ オプション (Cisco Unified CM User Options) ] のホームページが表示されます。このページから [ユーザ オプション (User Options) ] ページを選択してデバイスを選んだり、[ユーザ設定 (User Settings) ]、[ディレクトリ (Directory) ] の各機能、[個人アドレス帳 (Personal Address Book) ]、および [ファストダイヤル (Fast Dials) ] にアクセスできます。

7. ユーザ オプション ページからログアウトするには、[ログアウト (Logout) ] を選択します。

## デバイス

電話機のデバイス設定を、[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページから変更できます。電話機の次のデバイス設定を変更できます。

- 回線の設定
- 短縮ダイヤル

## [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページでのデバイスの選択

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインしたら、[ユーザ オプション (User Options) ] > [デバイス (Device) ] を選択します。

[デバイス設定 (Device Configuration) ] ページが表示されます。[デバイス設定 (Device Configuration) ] ページの最上部に表示されるツールバー ボタンは、選択したデバイスの種類によって異なります。

2. 複数のデバイスを割り当てられている場合は、適切なデバイス (電話機のモデル、エクステンション モビリティ プロファイル、またはリモート接続先プロファイル) を [名前 (Name) ] ドロップダウンメニューから選択します。

## 回線の設定

回線の設定は、電話機の特定の電話回線 (電話番号) に影響します。回線の設定には、コール転送、メッセージ受信インジケータ、ボイス メッセージ インジケータ、呼出音のパターン、およびその他の回線固有の設定が含まれます。

電話機で他の回線の設定値を直接設定できます。次の設定が可能です。

- プライマリ電話回線のコール転送の設定
- 呼出音およびその他の電話機モデル固有の設定の変更

## 関連項目

[「すべてのコールの転送」 \(P.17\)](#)

## コール転送の回線ごとの設定

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options) ] > [デバイス (Device) ] を選択します。
3. [名前 (Name) ] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。
4. [回線の設定 (Line Settings) ] を選択します。
5. 電話機に割り当てられている電話番号 (回線) が複数ある場合は、[回線 (Line) ] ドロップダウン メニューから回線を選択します。
6. [着信コールの転送 (Incoming Call Forwarding) ] 領域で、各種条件のコール転送設定を選択します。
7. [保存 (Save) ] を選択します。

## 関連項目

[「すべてのコールの転送」 \(P.17\)](#)

## ボイス メッセージ インジケータ 設定の回線ごとの変更

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options) ] > [デバイス (Device) ] を選択します。
3. [名前 (Name) ] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。
4. [回線の設定 (Line Settings) ] を選択します。
5. 電話機に割り当てられている電話番号 (回線) が複数ある場合は、[回線 (Line) ] ドロップダウン メニューから回線を選択します。
6. [メッセージ受信ランプ (Message Waiting Lamp) ] 領域で、さまざまな種類から設定を選択します。通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、電話機のハンドセットのライト ストリップが赤色に点灯することにより、新しいボイス メッセージがあることを示します。
7. [保存 (Save) ] を選択します。

## オーディオ ボイス メッセージ インジケータ 設定の回線ごとの変更

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options) ] > [デバイス (Device) ] を選択します。

3. [名前 (Name)] ドロップダウンメニューから電話機を選択します。
4. [回線の設定 (Line Settings)] を選択します。
5. 電話機に割り当てられている電話番号 (回線) が複数ある場合は、[回線 (Line)] ドロップダウンメニューから回線を選択します。
6. [オーディオメッセージ受信ランプ (Audible Message Waiting Lamp)] 領域で、さまざまな種類から設定を選択します。
7. [保存 (Save)] を選択します。

## Web での短縮ダイヤル

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

電話機の設定に応じて、短縮ダイヤル ボタンや短縮ダイヤル コードを使用できます。これらの設定は [ユーザ オプション (User Options)] Web ページで行えます。

### 短縮ダイヤル ボタンの設定

(Cisco Unified IP Phone 6911 限定)

1. [ユーザ オプション (User Options)] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。
3. [名前 (Name)] ドロップダウンメニューから電話機を選択します。
4. [短縮ダイヤル (Speed Dials)] を選択します。
5. [短縮ダイヤル設定 (Speed Dial Settings)] 領域で、電話機の短縮ダイヤル ボタンの番号とラベルを入力します。
6. [保存 (Save)] を選択します。

## ユーザ設定

PIN およびパスワードを使用して、さまざまな機能やサービスにアクセスできます。パーソナル コンピュータで、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページや Cisco Web Dialer にパスワードを使用してログインします。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

ユーザ設定には、ブラウザのパスワード、PIN、および言語 (ロケール) 設定が含まれます。

## ブラウザ パスワードの変更

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options) ] > [ユーザ設定 (User Settings) ] を選択します。
3. [現在のパスワード (Current Password) ] に値を入力します。
4. [新しいパスワード (New Password) ] に値を入力します。
5. [パスワードの確認 (Confirm Password) ] フィールドに新しいパスワードを再入力します。
6. [保存 (Save) ] を選択します。

## PIN の変更

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options) ] > [ユーザ設定 (User Settings) ] を選択します。
3. [現在の PIN (Current PIN) ] に値を入力します。
4. [新しい PIN (New PIN) ] に値を入力します。
5. [PIN の確認 (Confirm PIN) ] フィールドに新しい PIN を再入力します。
6. [保存 (Save) ] を選択します。

## [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページの言語の変更

1. [ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ユーザ オプション (User Options) ] > [ユーザ設定 (User Settings) ] を選択します。
3. [ユーザロケール (User Locale) ] 領域の [ロケール (Locale) ] ドロップダウン リストから項目を選択します。
4. [保存 (Save) ] を選択します。

## プラグイン

[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページのプラグインを使用すると、システム管理者が設定したアプリケーションをダウンロードしてアクセスできます。

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

## プラグインへのアクセス

1. [ ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインします。
2. [ ユーザ オプション (User Options) ] > [ プラグイン (Plugins) ] を選択します。  
プラグインは、システム管理者が設定している場合にだけ参照できます。



# よくあるご質問（FAQ）とトラブルシューティング

---

## よくあるご質問

**Q.** 保留ボタンを押してコールを保留にした場合に、再びボタンを押してもコールが再開されないのはなぜですか。

**A.** 保留ボタンはコールを保留にする場合にだけ使用します。コールを再開するには、回線ボタンを押します。

**Q.** 機能ボタンを使用して機能にアクセスする方法を教えてください。

**A.** 機能ボタンに続いて、アクセス対象の機能に設定されている番号を押す必要があります。この番号は、機能ボタンを押してから 5 秒以内に押す必要があります。

## トラブルシューティングのヒント

次のトピックに関するトラブルシューティングのヒントを示します。

- 会議
- ユーザ オプション

## 会議

### 問題：会議ボタン

会議コールを設定して、会議ボタンを押しても会議が始まりません。

#### 考えられる原因

会議参加者が最大数に達しました。

#### ソリューション

参加者の 1 人にドロップしてもらるか、会議参加者をドロップします。

## **問題：ミートミー会議でビジー音が聞こえる**

ミートミー会議にダイヤルしたら、ビジー音が聞こえます。

### **考えられる原因**

会議ホストがまだ会議に参加していません。

### **ソリューション**

もう一度かけ直します。

## **ユーザ オプション**

### **問題：[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにアクセスできない**

[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにアクセスできません。

### **考えられる原因**

パスワードをリセットする必要があります。

### **ソリューション**

システム管理者にお問い合わせください。

# 製品の安全性、セキュリティ、アクセシビリティ、およびその他の情報

---

## 安全性とパフォーマンス情報

停電や他のデバイスが Cisco Unified IP Phone に影響することがあります。

### 停電

電話機で緊急サービスにアクセスできるかどうかは、電源が供給されている電話機に依存します。電源障害がある場合、電源が復旧するまで、利用および緊急コール サービス ダイヤルは機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、利用および緊急コール サービスへのダイヤルを行う必要があります。

## シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

[http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear\\_data.html](http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html)

## アクセシビリティ機能

Cisco Unified IP Phones 6901 および 6911 では、視覚障がい、聴覚障がい、および運動障がいを持つユーザのためのアクセシビリティ機能が提供されます。

[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/cuipph/all\\_models/accessibility/english/user/guide/access\\_6901-11.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cuipph/all_models/accessibility/english/user/guide/access_6901-11.html)

アクセシビリティに関する詳細については、次のシスコ Web サイトを参照してください。

<http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html>

# シスコ製品に関する 1 年間の保証

---

## シスコ製品（ハードウェア）に関する 1 年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.com から入手できます。次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/en/US/docs/general/warranty/English/1Y1DEN\\_\\_.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/general/warranty/English/1Y1DEN__.html)



# Index

---

## A

AAP。「アクセシビリティ機能」を参照

## C

Cisco Unified CM のユーザ オプション。「ユーザ オプション」を参照

Cisco Unified IP Phone 6901

- 接続 [1](#)
- ハンドセット受け台 [6](#)
- フックスイッチ [4, 6](#)
- フットスタンド [5](#)
- ボタンおよびハードウェア [3](#)

Cisco Unified IP Phone 6911

- 接続 [7](#)
- ハンドセット受け台 [14](#)
- フットスタンド [11](#)
- ボタンおよびハードウェア [9](#)

## F

FAQ [35](#)

## H

HAC。「アクセシビリティ機能」を参照

## L

LED。「ライト」を参照

## M

MAC アドレス

WebDialer [27](#)

## T

TTY。「アクセシビリティ機能」を参照

## W

Web [32](#)

WebDialer

MAC アドレス [27](#)

ログイン [27](#)

WebDialer、説明 [26](#)

## あ

アクセス

プラグイン [34](#)

安全性とパフォーマンス

停電 [37](#)

## お

オーディオ アラート。「アラート、オーディオ」を参照

オーディオ メッセージ インジケータ。「メッセージ インジケータ」を参照

オンにする、オフにする

ミュート **24**

音量

Cisco Unified IP Phone 6901 **4**

Cisco Unified IP Phone 6911 **10**

## か

会議

説明 **21**

フックフラッシュを使用した設定 **21**

フックフラッシュを使用した通話者のドロップ **21**

ボタン

Cisco Unified IP Phone 6911 **9**

回線

設定 **30**

コールの転送 **31**

ボイス メッセージ インジケータ **31**

ボタン、Cisco Unified IP Phone 6901 **4**

ボタン、Cisco Unified IP Phone 6911 **10**

確認、ボイス メッセージ **15**

カスタマイズ、ボイスメールの **15**

関連資料 **37**

## き

キーパッド

Cisco Unified IP Phone 6901 **4**

Cisco Unified IP Phone 6911 **10**

聞き取り、ボイス メッセージの **16**

強制承認コード (FAC)、説明 **20**

共用回線

説明 **24**

## く

クライアント識別コード (CMC)、説明 **20**

グループ ピックアップ、説明 **18**

## け

言語

WebDialer の設定 **27**

ユーザ オプション Web ページでの変更 **33**

## こ

コール機能

WebDialer **26**

会議 **21**

共有回線 **24**

コード **20**

コール待機 **20**

コール ピックアップ **18**

自動応答 **17**



自動割り込み	<b>17</b>
すべてのコールの転送	<b>17</b>
短縮ダイヤル	<b>25</b>
転送	<b>25</b>
保留	<b>22</b>
ミーティング	<b>23</b>
ミュート	<b>23</b>
リダイヤル	<b>24</b>
コール待機、説明	<b>20</b>
コール ピックアップ、説明	<b>18</b>
個人設定、ボイスメールの コネクタ。「接続」を参照	<b>15</b>

## さ

サインイン/サインアウト。「ログインおよびログアウト」を参照

## し

自動応答、説明	<b>17</b>
自動割り込み、説明	<b>17</b>
資料、関連	<b>37</b>

## す

スピーカフォン	
自動応答での使用	<b>17</b>
ボタン	
Cisco Unified IP Phone 6911	<b>10</b>
すべてのコールの転送	
設定	

すべての回線	<b>31</b>
プライマリ回線	<b>18</b>
説明	<b>17</b>

## せ

製品のセキュリティ	<b>37</b>
セキュリティ、製品	<b>37</b>
接続	
Cisco Unified IP Phone 6901	<b>1</b>
Cisco Unified IP Phone 6911	<b>7</b>
設定	
短縮ダイヤル ボタン	<b>32</b>

## そ

その他のピックアップ、説明	<b>18</b>
---------------	-----------

## た

短縮ダイヤル	
説明	<b>25</b>
ボタン	<b>32</b>
設定	<b>32</b>

## て

停電	<b>37</b>
転送	
ボタン	
Cisco Unified IP Phone 6911	<b>9</b>
転送。「すべてのコールの転送」を参照	

転送、説明 **25**

点滅。「アラート、ビジュアル」を参照

## と

トラブルシューティングのヒント **35**

## は

ハードウェア

Cisco Unified IP Phone 6901 **3**

Cisco Unified IP Phone 6911 **9**

パスワード。「ブラウザ パスワード」を参照

ハンドセット

Cisco Unified IP Phone 6901

受け台 **6**

ライト ストリップ **4**

Cisco Unified IP Phone 6911

受け台 **14**

配置 **10**

ライト ストリップ **9**

## ひ

ビジュアル アラート。「アラート、ビジュアル」を参照

## ふ

フックスイッチ

Cisco Unified IP Phone 6901 **4**

フックフラッシュ

説明 **22**

フックフラッシュ、使用、会議を設定するための **21**

フットスタンド

Cisco Unified IP Phone 6901 **5**

Cisco Unified IP Phone 6911 **11**

ブラウザ パスワード、変更 **33**

プラグイン **34**

プログラマブル機能ボタン

Cisco Unified IP Phone 6911 **10**

## へ

変更

言語

ユーザ オプション Web ページ **33**

ブラウザ パスワード **33**

ロケール

ユーザ オプション Web ページ **33**

## ほ

ボイス **16**

ボイスメール。「メッセージ」を参照

ボイス メッセージ。「メッセージ」を参照

ボタン

Cisco Unified IP Phone 6901 **3**

音量 **4**

回線 **4**

保留 **4**

Cisco Unified IP Phone 6911 **9**

音量	10
会議	9
回線	10
スピーカフォン	10
転送	9
プログラマブル機能	10
保留	9
ミュート	10
メッセージ	10
保留	
説明	22
ボタン	
Cisco Unified IP Phone 6901	4
Cisco Unified IP Phone 6911	9

## み

ミーティング、説明	23
ミュート	
オン / オフにする	24
説明	23
ボタン	
Cisco Unified IP Phone 6911	10

## め

メッセージ	
確認	15
聞き取り	16
ボイスメールの個人設定	15
ボタン	

Cisco Unified IP Phone 6911	10
メッセージインジケータ	15
オーディオ、変更	31
ボイス、変更	31

## ゆ

ユーザ オプション	
デバイス	
短縮ダイヤル	32
デバイス、回線の設定	30
プラグイン	34
ユーザ設定	
ブラウザ パスワードの変更	33
ユーザ オプション Web ページの言語の変更	33
ログインおよびログアウト	29

## よ

よくあるご質問。「FAQ」を参照

## ら

ライト	
赤色	
点灯	4
点滅	4
ハンドセット	4
緑色	
点灯	4
点滅	4

## り

リダイヤル

説明 **24**

リダイヤルする **24**

## ろ

ログインおよびログアウト

WebDialer **27**

ユーザ オプション **29**

ロケール

ユーザ オプション Web ページでの変更 **33**



---

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。  
各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト ([www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices)) をご覧ください。

CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco Explorer, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco SensorBase, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco TrustSec, Cisco Unified Computing System, Cisco WebEx, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, Flip Gift Card, and One Million Acts of Green are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Follow Me Browsing, GainMaker, iLynx, IOS, iPhone, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1002R)

© 2010 Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

Copyright © 2010, シスコシステムズ合同会社。  
All rights reserved.



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS 含む）

電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

OL-20826-01-J